

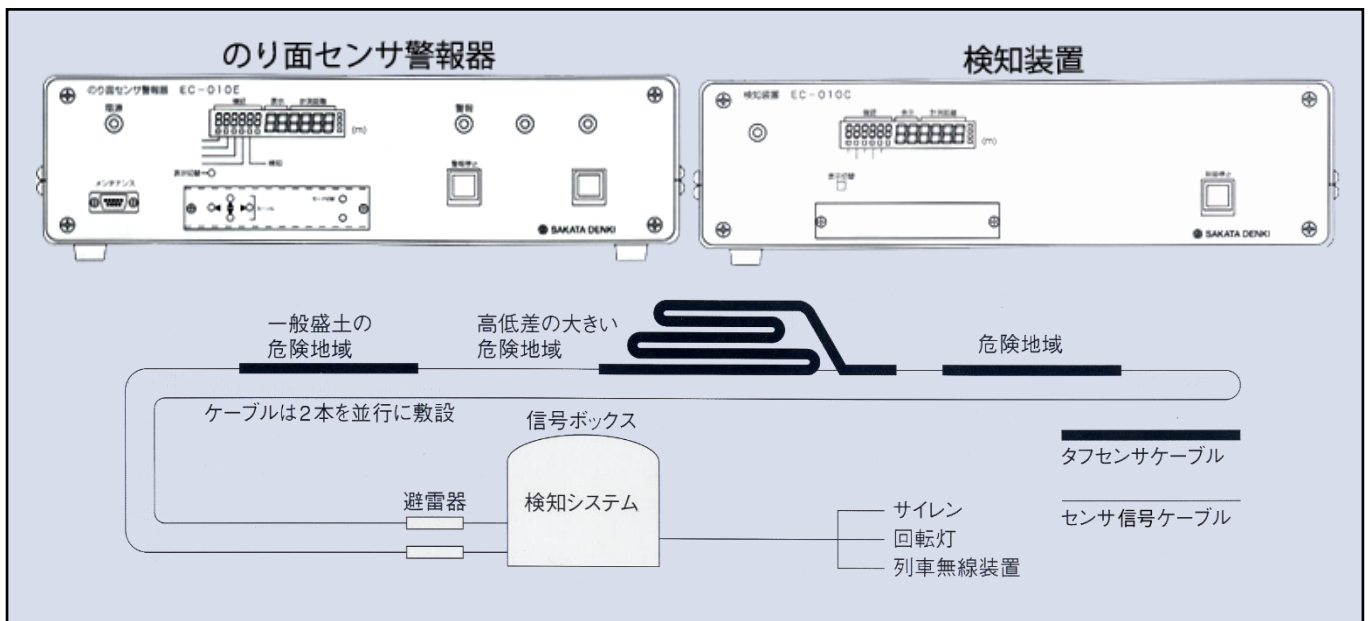


地すべり観測機器

# タフセンサ式盛土、のり面崩壊検知システム

タフセンサケーブルは土砂崩落による曲げ、あるいは引張りの力を受けた時の切断、落石などによるつぶれで所定の曲率以上の曲げ、または外径の変形によりケーブル内外の導体が接触した時、パルスの反射位置が変化することを利用したシステムです。

- タフセンサは最長 1.5km の設置範囲が計測できます。
- 崩壊位置の精度は 20m です。
- サイレン、回転灯、列車無線装置などの警報装置に接続できます。
- ケーブルの耐用年数は 10 年です。
- ケーブルは埋設設置が可能です。
- 自己診断機能で機器異常の信号も出力します。



名 称	タフセンサケーブル
ジャケット	ポリエチレン
外 径	約11.5mm(約8mm)
外 部 導 体	銅タフレックス (軟銅線)
絶 縁 体	ポリエチレン
内 部 導 体	軟銅線
線 外 径	約2mm(約1.2mm)

名 称	検知装置
形 式	EC-010F
検 知 距 離	1,500m
検 知 精 度	20m
検 出 箇 所	2カ所まで
電 源	AC100V
許容温度範囲	-10~50℃
外 形 寸 法	400 (W) ×260 (D) ×106 (H) mm
重 量	8kg